

2021年度 情報理工学域入学者選抜について（予告・第2報）

電気通信大学は、平成30年5月16日に公表した、2021年度入試（2020年度実施）における基本方針等に基づき、次のとおり入学者選抜を実施することとしますので、お知らせします。

《情報理工学域 I類（情報系）、II類（融合系）、III類（理工系）》

1. 英語の4技能評価／「認定試験」の活用

本学は、グローバルな視野と協調性を持って活躍できる人材を育成するため、4技能を総合した英語によるコミュニケーション能力を重視します。

- （1）一般選抜では、全志願者に大学入学共通テストの中で実施される外国語試験と英語の認定試験を併せて課すこととし、CEFRの対照表におけるA2以上を出願資格とします。
- （2）学校推薦型選抜及び総合型選抜においても、全志願者に英語の認定試験の受検を必須とします。成績が一定水準以上の場合は、得点加算を行う予定です。ただし、得点加算の具体的内容については、検討の上、追って公表します。

注）特別な事情等により認定試験を受験できない場合の取り扱いについては、追って公表します。

2. 一般選抜における主体性等の評価

本学は、情報理工学分野の教育研究を担う国立大学として、グローバルな環境下で主体的に活躍できるイノベティブな人材の育成・輩出を標榜しています。

学力の三要素を踏まえた多面的・総合的評価を推進するため、一般選抜において、調査書等を活用した主体性等（「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）の評価を導入することとします。

具体的には、本学が現行の推薦入試において導入している科学系コンテスト等での受賞歴を主体性等の評価に活用します。内容の確認は、調査書の記載と賞状等の写しによって行います。

3. 総合型選抜の実施

2021年度入試より、一般選抜、学校推薦型選抜に加えて、新たに総合型選抜を実施することとし、その概要は、以下の通りとします。総合型選抜においては、主体的に課題と向き合い、大学での探求・学修を深めていくことのできる人材を求めます。高等学校在学中の科学系コンテスト等への参加の主体的な活動や、本学で実施される高大接続教育（UECスクール）をはじめとする高大接続型スクーリングでの積極的な活動を重視し、入学希望者が自ら表現する能力・適性、学習意欲、目的意識等に重点を置いて、多面的・総合的な評価を行います。

- (1) 入試名称 総合型選抜
- (2) 実施学域・類 情報理工学域・Ⅰ類（情報系）、Ⅱ類（融合系）、Ⅲ類（理工系）
- (3) 募集人員 全類で21名程度（詳細は後日公表します）
- (4) 出願資格 高等学校等卒業見込みの者
- (5) 選抜方法等 入学者の選抜は、大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、面接試験及び提出書類を総合して行います。
なお、高等学校在学中の科学系コンテスト等への参加の主体的な活動や、本学で実施される高大接続教育（UECスクール）をはじめとする高大接続型スクーリングでの積極的な活動も、評価の対象とします。
- (6) 出願期間 9月予定
- (7) 選抜期日 10月予定
- (8) 合格発表 11月予定

※今後の公表予定

上記に係る詳細は、準備が整い次第、随時公表する予定です。

【本件担当】

副学長（入試・広報担当） 椿 美智子
学務部入試課長 菊地 桂二

【問合せ先】

学務部入試課 042-443-5101